

青峰学園の1日

東京都立青峰学園 就業技術科

学科紹介 その1 (1日の流れ編)

8 : 4 5 朝のホームルーム

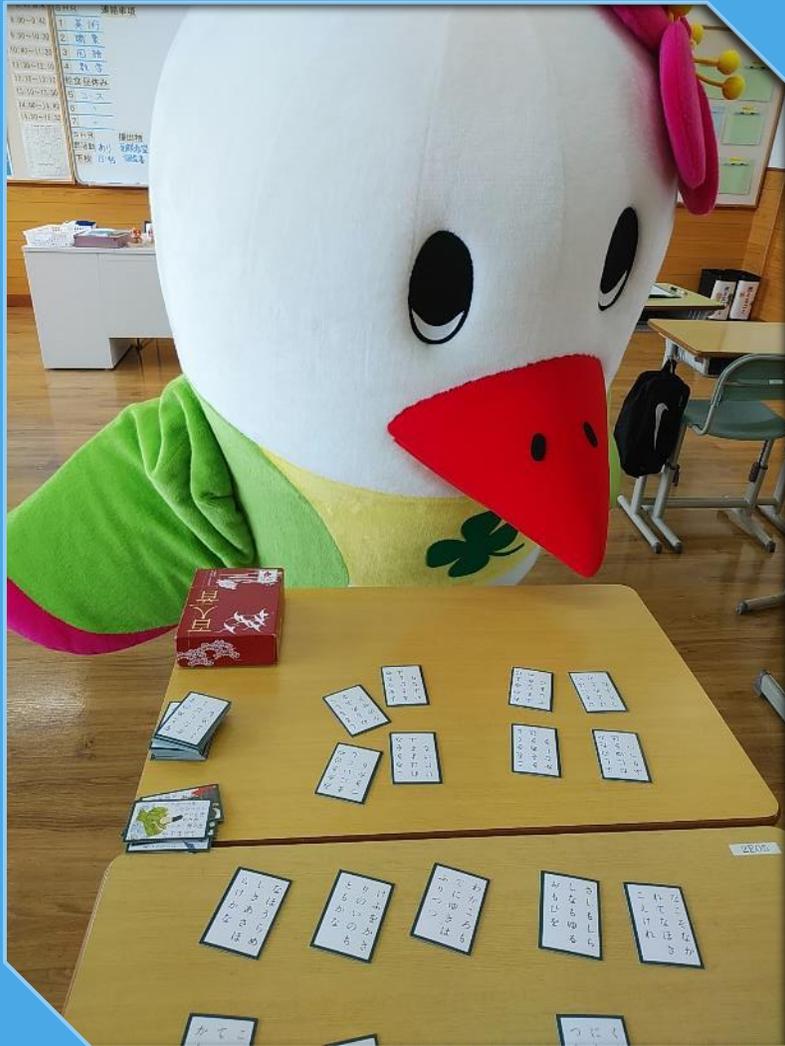
校内には8 : 10から入れます。授業の準備をしてから、自分の教室で朝のホームルームに参加します。

朝のホームルームでは、その日のスケジュールなど大切なことを確認し、また、貴重品を担任の先生や副担任の先生に預けます。

(写真は昇降口と、ホームルームのイメージです)



9:00 午前中の授業開始



授業は基本1コマ40分。授業と授業の間には、10分間の休憩時間があります。ただし、体育や職業に関する教科などのように、中には2時間続きや、4時間続きの授業もあります。

(写真は、「国語（百人一首）の授業」のイメージです)

12:10 給食と昼休み

給食は1年生は教室で。2～3年生は食堂で食べます。

食堂の隣が図書スペースです。食後はそこで本を読む人もいれば、教室やグラウンドで遊ぶ人もいます。過ごし方は人それぞれです。

(写真は食堂で山本校長先生と過ごすほーちゃんと、図書スペースの様子です)



13:10 午後の授業開始

教科の授業では、「働き始めてからの生活」のために必要な内容を学んでいきます。

(写真は「社会の授業」のイメージです)

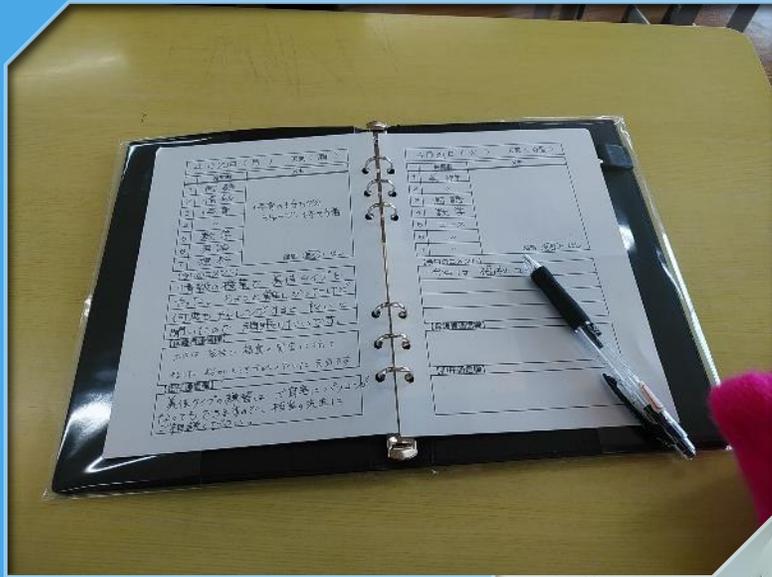


15:45

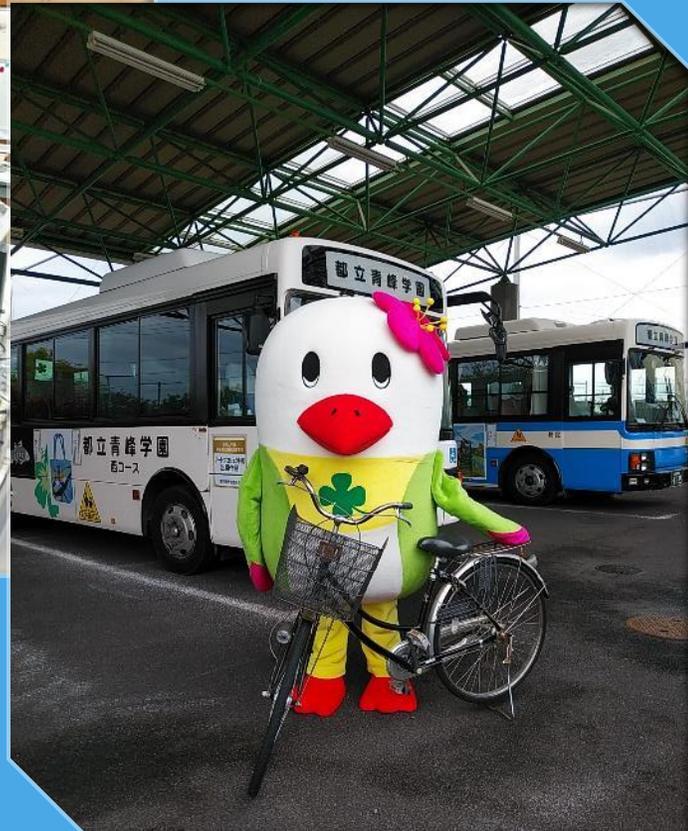
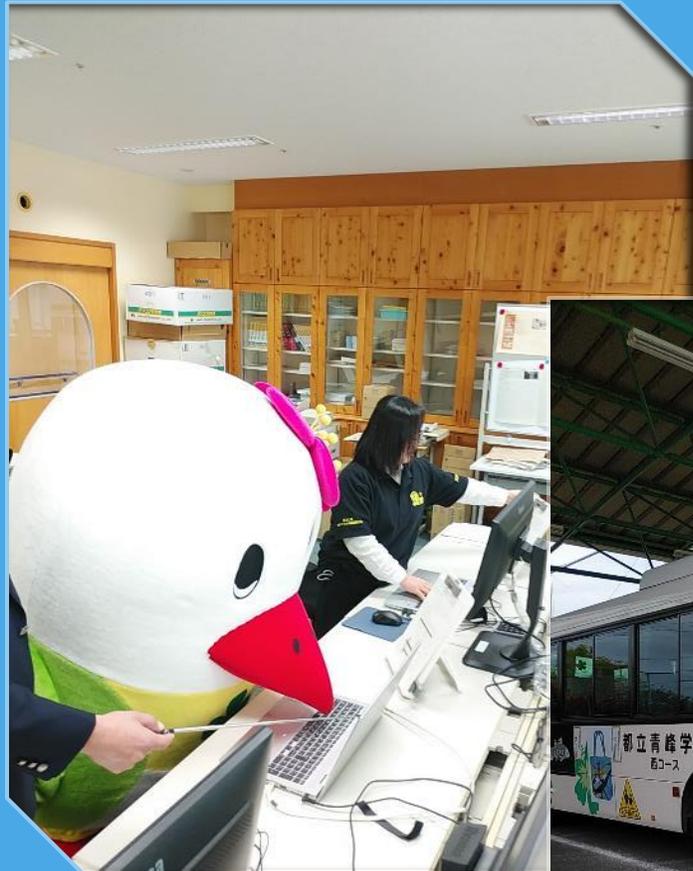
帰りのホームルーム

午後の授業終了後には、再び教室に集まり、その日1日の振り返りと、次の日の確認などをします。

(写真は帰りのホームルームで、生徒手帳（連絡帳）に1日の振り返りを記入しているイメージです)



16:00 部活動／下校



帰りのホームルーム後は、部活動のない人はすぐに下校です。

青峰学園では自転車での登下校も可能（自転車安全教室でのテスト合格などの条件があります）です。スクールバスがありますが、肢体不自由教育部門の児童・生徒のために運行していますので、就業技術科の生徒は利用できません。

（写真はパソコン部と、下校の様子イメージです）